

の違いはあるようだが、基本的には日本病院会が定めた17項目で行われている。

利用状況は、平成4年度が40件、5年度が59件、今年度が現在30件で、年度末までには60件から70件を見込んでいる。助成金額は費用の85%で6万円が限度。②契約6病院のうち、東金市にある浅井病院では人間ドックの検査項目に脳検査が入っている。東陽病院でも1万2千円程度の自己負担で検査を受けられるが、今後検討していきたい。

問 非核平和都市宣言の町として、核廃絶をどのように考へておるか。また、これらに関してどのような事業を行つておるか伺いたい。

答 広島、長崎に原爆が投下されてから、今年で49年目となるが、二度と起こしてはならない戦争の悲劇を、将来に渡つて伝えていくことは我々の最も重要なことと認識している。

戦争のない平和な世界の実現こそ、世界の誰もが望むところであり、町も昭和62年に非核平和都市宣言をしながら主要箇所に看板の設置をしているが、今後も看板設置や悲惨パネルの展示などを行いながら平和行政の推進を図っていきたい。

市にある浅井病院では人間ドックの検査項目に脳検査が入っている。東陽病院でも1万2千円程度の自己負担で検査を受けられるが、今後検討していきたい。

問 非核平和都市宣言の町として、核廃絶をどのように考へておるか。また、これらに関してどのような事業を行つておるか伺いたい。

答 広島、長崎に原爆が投下されてから、今年で49年目となるが、二度と起こしてはならない戦争の悲劇を、将来に渡つて伝えていくことは我々の最も重要なことと認識している。

戦争のない平和な世界の実現こそ、世界の誰もが望むところであり、町も昭和62年に非核平和都市宣言をしながら主要箇所に看板の設置をしているが、今後も看板設置や悲惨パネルの展示などを行いながら平和行政の推進を図っていきたい。

の違いはあるようだが、基本的には日本病院会が定めた17項目で行われている。

利用状況は、平成4年度が40件、5年度が59件、今年度が現在30件で、年度末までには60件から70件を見込んでいる。助成金額は費用の85%で6万円が限度。②契約6病院のうち、東金市にある浅井病院では人間ドックの検査項目に脳検査が入っている。東陽病院でも1万2千円程度の自己負担で検査を受けられるが、今後検討していきたい。

平和問題題



- 戰争のない平和な世界は誰もが望むところ

骨粗鬆症

問 ①骨の病気、骨粗鬆症の検査体制の促進を図つては。また、検査費用を助成できないか。

答 骨粗鬆症は、カルシウム不足から骨に鬆が入り、そのため骨が折れやすくなったり曲がりやすくなる。

つたりする病気で、一般的には症状に応じた投薬や女性ホルモンの補充、栄養指導などの治療が行われている。

町としても、住民検診の検査項目に加えられるか調査検討しているが、検査体制を整えた医療機関が少ないため関係機関と協議しながら更に検討していく。

入院給食費の助成

問 医療保健についての法律が改正され、この10月から入院中の食事代の一部を患者が負担するようになった。これについて助成する自治体が増えているがどのように考えるか。

答 今回の改正の狙いは、本格的な高齢化社会を迎えるに当たって、すべての国民に質の高い医療を確保すると共に、医療費財源を効率的に運用し、医療費の適正化を図ることとされおり、制定されすぐに助成を行うことはどうかと思う。

花火大会

問 ①町の活性化にどのように貢献しているのか。②公務中の役場職員が後片付けなどに出るのはどうか。

答 ①今年も観光協会を中心とした関係者のご努力により、町内外から6万5千人の大観衆を集め盛大に開催することができました。花火大会をどう町の活性化に結び付けるかは今後の検討課題だが、これが一つの起爆剤となつて商店街の活性化が図られた。花火大会をどう町の活性化が最も望ましいことを感じている。②観光協会の主催行事ではあるが、町の一大イベントであり、事務に支障のない

範囲で協力しているものであるのでご理解をいただきたい。

山武広域農道

問 ①大網白里町から当町の北清水地先までの広域農道整備事業の事業費と期間について伺いたい。②また、町の負担金はどうか。

答 ①今年の6月に採択されたこの事業は、広域的に農林業の地域振興を図るために、国道12号線と県道飯岡片貝線の間に郡内を横断する道路を整備するもので、総事業費が144億円、完成は平成15年の予定である。②市町村の負担15%のうち、横芝町が負担する金額は、約3億3600万円ぐらいになるが、歩道負担分が交付税に算入されるので、概ね2億円程度の負担になるものと思われる。

